

## 第3学年〇組 道徳科学習指導案

日 時 令和〇年〇月〇日(〇)第〇校時  
授業者 教諭

- 1 主題名 真心からの行い
- 2 ねらい 主人公リンカーンの言動をもとに、思いを考えるを通して、うそをついたり、ごまかしたりせずに正直に真心ある行動をしようとする心情を育てる。

教材名 「ぬれた本」(出典:「新しいどうとく 3」 東京書籍)

### 3 主題設定の理由

#### (1)ねらいや指導内容について

本時は、小学校第3学年及び第4学年の内容項目「過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活すること。」に関するものである。

この内容項目について、他の学年との関連をまとめると以下ようになる。

小学校1学年及び 第2学年 A	小学校3学年及び 第4学年 A	小学校5学年及び 6学年 A	中学校 A
うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。	過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活すること。	誠実に、明るい心で生活すること。	自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。

児童が健康的で積極的に自分らしさを発揮できるようにするためには、自分の気持ちに偽りのないようにすることが求められる。また、自己の過ちを認め、改めていく素直さとともに、何事に対しても真面目に真心を込めて、明るく楽しい生活を心掛けようとする姿勢をもつことが大切である。

過ちや失敗は誰にも起こり得ることである。そのことで、自分自身が責められたり、不利な立場に立たされたりすることを回避しようとしてうそを言ったり、ごまかしをしたりすることがある。しかし、そのような振る舞いはあくまでも一時しのぎに過ぎず、真の解決には至らない。このことによって、他者の信頼を失うばかりか、自分自身の中に後悔や自責の念、強い良心の呵責などが生じる。それらを乗り越えようとするのが正直な心であり、自分自身に対する真面目さであり、伸び伸びと過ごそうとする心の明るさでもある。このような誠実な生き方を大切にする心を育てていくことが重要である。

#### (2)これまでの学習状況及び児童の実態について

教材「一本のアイス」は、主人公のわたしが、弟のぶんのアイスを食べたのに「食べていない。」とうそをついてしまうが、やがて正直に本当のことを家族の前で話し、謝るという内容である。この教材では、過ちを犯しても素直に認め、正直に明るい心で生活していくための判断力を高めることをねらいとし、授業を行った。わたしが弟のアイスを食べる場面では、「お父さんやお母さんではなく、弟のアイスだから食べてもいいや。」「ばれなければいい。」と自分中心の考えが多くあがったが、「おいしいけれど変な気持ち」と弟の分まで食べてしまった罪悪感に気付く児童もいた。また、わたしの心の葛藤を考える場面では、「こんなに辛い気持ちになるのなら、すぐに謝ればよかった。」と後悔する気持ちや、「いつ謝ればいいのか。」「弟とお母さんに謝ろう。」など、どう対処すればよいか、自分の部屋で苦悩するわたしの気持ちを話し合った。この「一本のアイス」の教材では、自

分の犯した過ちを素直に認め、正直に謝るまでに焦点を当てて話し合いを進めてきたが、今回の「ぬれた本」の教材では、正直に謝った後、過ちを償うために行動するまでを扱うこととする。

本学級の児童は、明るく元気で素直な児童が多い。自分一人の過ちや失敗があったとき、うそやごまかしをせずに素直に謝ることができる児童もいる。そのような児童には、素直に謝った上で失敗した後、どのように行動すればよいのかを考えさせたい。一方、児童の中には、状況や場面によって、不利な立場に立たされることを回避しようとして、うそをついたり友達のせいにしたりしてしまうことがある。また、複数の児童が口をそろえて言い逃れをすることで、過ちや失敗を受け止めようとしないう姿も見られる。過ちや失敗は誰にも起こり得ることであることを受け止め、自分が失敗や過ちを起こしたときには、素直に認め、正直にわけを話して心から謝り、そこから学んで真面目に行動しようとする心情を育みたい。

### (3)教材の特質や活用方法について

リンカーンの少年時代の逸話である。借りた本を不注意からぬらしてしまい、どうしたらよいか思案にくれるが、正直に話して謝り、その気持ちを示すために3日間働く。その誠意ある行動に対して、本の持ち主がリンカーンに本をくれる。本時では、リンカーンが正直に謝ったことで、本の持ち主が「はたらかなくてもいい。」と許してくれたが、それでも畑仕事を手伝った誠実さ、その行動に至るまでの思いを考えることを通して、誠実に行動するよさ感じ取らせたい。

そのために、本時では以下の流れに沿ってねらいとする道徳的価値について話し合う。

- ① リンカーンはどんな気持ちで本を借りたのでしょうか。
- ② 雨でびしょぬれになった本を見て、リンカーンはどんな気持ちになったのでしょうか。
- ③ 「はたらかなくてもいい」と言われても、畑仕事をしたリンカーンは、どう思ったのでしょうか。

中心発問③では、「遊ぶ」・「はたらく」という二つの立場から意見を出し合うことで、もう許してもらったにも関わらず、大人にも負けないうまく働いたリンカーンのまっすぐな思いを考えさせたい。失敗しても正直に心から謝り、自分には何が出来るかを考えて行動すると、自分の成長につながったり、他の人と気持ちのよい関係が築けたりする。リンカーンのように、明るく生活するためには、相手にも自分自身にも正直に行動することが大切だと気付かせたい。以上の理由から本主題を設定した。

## 4 研究主題との関わり

・研究主題及び仮説に迫る手立て

学校教育目標	・自分で考え 実行する子 ・みんな仲良く 優しい子 ・のびのび元気がたくましい子
研究主題	『自己の生き方を考え、主体的に実践しようとする児童の育成』 —「考え、議論する」道徳授業の創造を目指して—
目指す児童像	明るい心でよりよい人間関係を築き、相手の気持ちを考えて行動する子

### 【仮説1】

道徳科において、児童が問題意識をもち、議論の生まれる学習展開の工夫をすることにより、自己の生き方についての考えを深めることができるであろう。

《具体的な手立て》

#### ① 明確な指導観をもった授業作り

導入では、授業全体を通して追究していく学習課題を設定し、ねらいとする道徳的価値への方向付けを図る。

#### ② 多様な学習展開の工夫

学習課題を設定し、小グループでの話し合いや意図的指名、問い返しの発問を適宜行うことで、児童一人一人がねらいとする道徳的価値について多面的・多角的に考えられるようにする。

③ 板書の工夫

ねらいとする道徳的価値についての考えを対比的に示し、学習の流れや児童の思考過程が見えるようにする。

④ 指導と評価の一体化

授業では、ワークシートを活用し、授業前後で同じ発問をすることで、児童が意識の変容や深まりに気付けるようにする。

【仮説2】

全教育活動における道徳教育を計画的・発展的に指導することによって、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことができ、主体的に実践しようとする児童が育つであろう。

《具体的な手立て》

① 生きて働く別葉

別葉を作成し、正直、誠実について、各教科等の活動で意識して子どもたちに働きかけてきた。その上で、本時の学習では、「深化」を意図して授業を行い、道徳的価値の意味や自己との関わりについて考えを深めることができるようにする。

② 掲示の工夫

授業後に、学年掲示板に場面絵と中心発問に対する児童の考えを掲示することにより、授業で考えたことを振り返ったり、日々の生活の中で意識化したりする。

5 学習指導過程

段階	学習活動と主な発問	・予想される児童の反応	・指導上の留意点 ☆評価の視点
導入	1 学習課題を設定する。 ○正直とは、どういうことか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うそをつかない</li> <li>・本当のことを言う</li> <li>・心がまっすぐである</li> <li>・悪いことをしたらきちんとあやまる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正直について考え、ねらいとする道徳的価値について問題提起する。(事前調査)</li> </ul>
正直に行動する大切さとは？			
展開	2 教材「ぬれた本」を読んで話し合う。 ○リンカーンという人物について触れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実在した</li> <li>・アメリカで今でも人気の大統領</li> <li>・貧しい家庭で育った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカの国歌を流して興味をもたせる。</li> <li>・本時は、教材を通じて「正直に行動する大切さ」について考えることを話す。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンカーンが少年時代の話。家が貧乏だったため、学校には行かなかったが、本を借りて一生懸命勉強していた。</li> <li>・当時本は貴重で今のように簡単に手に入る物ではなかった。</li> </ul>			

	<p>68ページ15行目までを読んで話し合う。</p> <p>(1)リンカーンはどんな気持ちで本を借りたのでしょうか。</p> <p>(2)雨でびしょぬれになった本を見て、リンカーンはどんな気持ちになったのでしょうか。</p> <p>(3)「はたらかなくてもいいよ。ゆっくり遊んできなさい。」と言われてどう思いましたか。</p> <p>68ページ16行目から最後まで読む。</p> <p>3 学習課題について考えをもつ。 ○正直に行動する大切さとは、どういうことですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本が読める</li> <li>・うれしい</li> <li>・いろいろなことを知りたい</li> <li>・学校に行けなくても勉強はできる</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうしよう、取り返しのつかないことをしてしまった</li> <li>・ごまかせないかな</li> <li>・本の持ち主に怒られたくない</li> <li>・新しい物を買うお金がない</li> <li>・きちんとしまえばよかった</li> <li>・正直にわけを話してあやまろう</li> </ul> <p>&lt;遊ぶ&gt;赤帽子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・許してもらえたからもういいや</li> <li>・あやまってすっきりした</li> <li>・このまま帰って遊ぼう</li> </ul> <p>&lt;はたらく&gt;黄帽子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悪いことをしてしまったのだから、何か手伝わないと</li> <li>・大切な本だからはたらかないと気がすまない</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正直に行動することで、自分自身も気持ちよく生活できる</li> <li>・正直に行動することで、他の人と気持ちよく関わっていける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンカーンが貧しい家庭にいたにもかかわらず、ひたむきに勉強しようとする気持ちを考えられるようにする。</li> <li>・本をぬらしてしまったことを正直に言うか言わないか、葛藤する気持ちを考えさせる。</li> <li>・学年帽子を被ることで、話合いの様子が分かるようにする。</li> <li>・リンカーンの正直でまっすぐな思いから表れた行為であることに気付かせるために、ワークシート(別紙)を用いて小グループで話し合い、考えを深めさせる。</li> </ul> <p>☆正直に謝った後、誠意をもって行動することの大切さについて考えている。【児童の発言】</p> <p>☆正直に行動する大切さ(よさ)について、自分の生活と結びつけながら考えている。 【ワークシート】</p>
<p>終末</p>	<p>4 教師の説話を聞く。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・過ちや失敗をしても正直に話し、誠意を持って行動した話をする。</li> </ul>

## 6 他の教育活動との関連

事前指導	4月・9月 学級活動(2) 掲示 「気持ちのよいあいさつ」
道徳科	9月 「一本のアイス(正直・誠実)」 主人公「わたし」が、正直に謝らなかったことを後悔する思いを考えることを通して、うそをついたりごまかしたりせずに、素直に反省し、正直に明るい心で生活していくための判断力を養う。 11月 「ぬれた本」 主人公「リンカーン」の言動をもとに、思いを考えることを通して、うそをついたり、ごまかしたりせずに正直に真心ある行動をしようとする心情を育てる。
事後指導	2月 体育 ゴール型タグラグビー      12月 社会科見学 難波田城公園

## 7 評価の視点

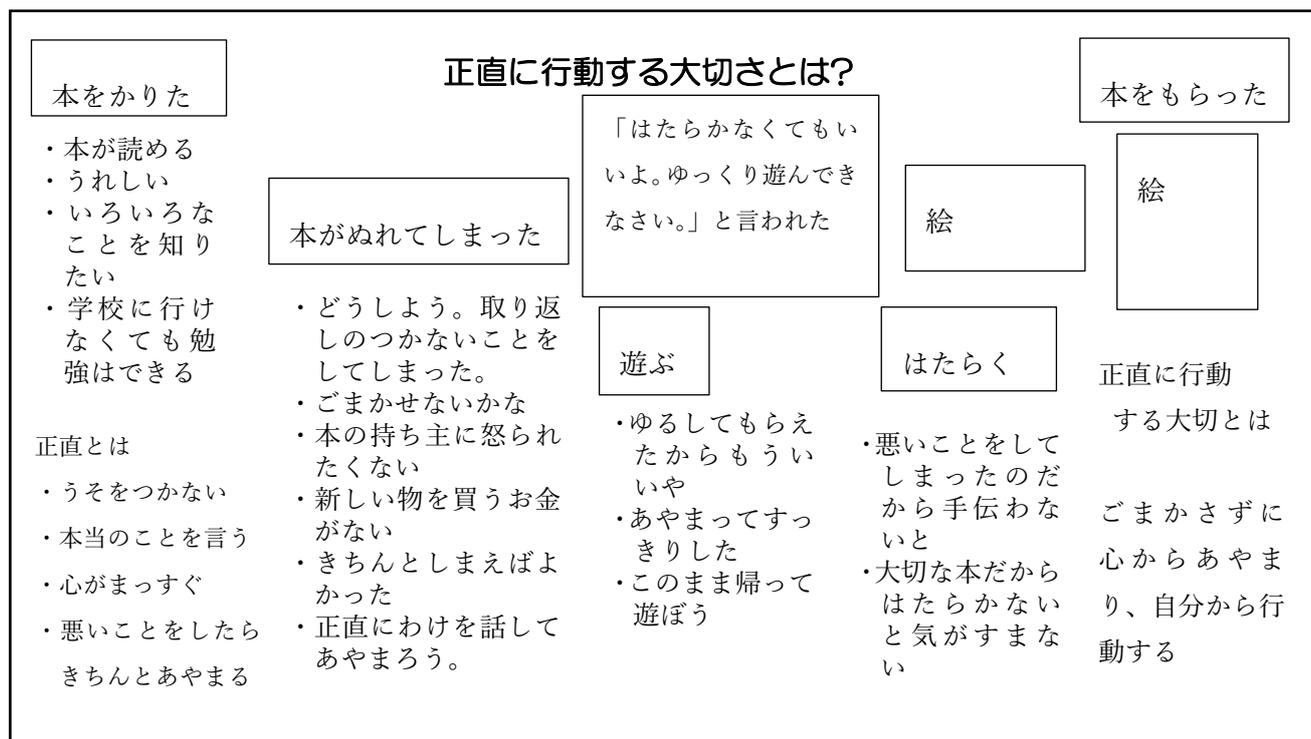
【物事を多面的・多角的に考えている様子】

- ・正直に行動するとはどういうことか、主人公リンカーンの言動をもとに多様に考えている。

【道徳的価値についての理解を自分との関わりで深めている様子】

- ・自分の体験と結びつけながら、正直に行動することのよさを考えている。

## 8 板書計画



【板書写真】

本をかりた

おれいを言おう  
うれしい  
大切に よこさない  
かりられて

本がぬれてしまった

どうしよう  
さい悪な気持ち  
もうだめだ. 返せない  
さんねん  
大切にしようと思ったのに  
何て言おう ごめんなさい  
へんしょう できない  
おこられる  
こうかい

正直に行動する大切さとは? ぬれた本

「はたらかなくてもいいよ。」  
ゆっくり遊んでいきなさい。」と言われた

遊ぶ

はたらく

おわびと ごめんなさい 気持ち  
大切に高い物だった  
すきりしない  
はたらいた方が安心  
おれいをしたい  
こうかいしたまま おわってしま  
ありがたいけど...  
一回ぬらしてしまったから

本をもらった

心もほっとする  
れいせいしてられる

うてをつかない  
本当の事を言う  
心がまわってあ  
悪いことしたら  
きんごあやま

